

Table des matières

Pronunciation	1
1. フランス語のアルファベ	2. つづり字記号
3. 母音	4. 子音
5. アンシェヌマン	6. リエゾン
7. エリズィオン	8. 気音の h
Leçon 1	6
9. 名詞の性と数	10. 不定冠詞
11. C'est ... / Ce sont ...	12. 定冠詞
13. 定冠詞の縮約形	14. 部分冠詞
15. Voilà, voici, il y a	
Leçon 2	10
16. 形容詞の一致	17. 主語人称代名詞
18. être の直説法現在	19. 否定
20. 全体疑問	
Leçon 3	14
21. 指示形容詞	22. 所有形容詞
23. avoir の直説法現在	24. 疑問形容詞
25. 数詞	
Leçon 4	18
26. 第1群規則動詞	27. 第2群規則動詞
28. 数詞 (つづき)	
Leçon 5	22
29. 疑問代名詞	30. 疑問副詞
31. 否定表現	32. 第3群不規則動詞 (1)
Leçon 6	26
33. 第3群不規則動詞 (2)	34. 近接未来
35. 近接過去	36. 準助動詞
37. 比較級	38. 最上級
Leçon 7	30
39. 第3群不規則動詞 (3)	40. 強勢形人称代名詞
41. 過去分詞	42. 直説法複合過去
43. 複合過去形の助動詞	44. 命令法

Leçon 8		34
45. 受動態	46. 目的補語人称代名詞	
47. 所有代名詞	48. 使役動詞	
Leçon 9		38
49. 知覚動詞	50. 関係代名詞	
51. 指示代名詞		
Leçon 10		42
52. 代名動詞	53. 直説法半過去	
54. 直説法大過去		
Leçon 11		46
55. 直説法単純未来	56. 直説法前未来	
57. 中性代名詞		
Leçon 12		50
58. 非人称動詞	59. 現在分詞	
60. ジェロンディフ	61. 感嘆文	
62. 強調構文		
Leçon 13		54
63. 条件法現在	64. 条件法過去	
65. 話法と時制の照応		
Leçon 14		58
66. 接続法現在	67. 接続法過去	
68. 虚辞の ne	69. -ment 型副詞	
Leçon 15		62
70. 直説法単純過去	71. 直説法前過去	
72. 自由間接話法		
Leçon 16		66
73. 接続法の時制の照応	74. 接続法半過去	
75. 接続法大過去	76. 条件法過去第2形	
77. 接続詞		
Appendice		70
78. 時制と叙法	79. 単純時制と複合時制	
80. 文の要素	81. 句読記号	

Leçon 1

9. 名詞の性 (*genre*) と数 (*nombre*) 016

名詞はすべて、文法的に、男性名詞か女性名詞のいずれかにわかれます。自然界の性 (*sexé*) は、ふつう文法上の性 (*genre*) に反映するが、自然界の性をもたないものをさす名詞も文法上の性をもつ。

	自然界の性をもつ例	自然界の性をもたない例
男性名詞 (<i>nom masculin</i>)	père 父, frère 兄弟, coq 雄鷄	livre 本, cahier ノート
女性名詞 (<i>nom féminin</i>)	mère 母, sœur 姉妹, poule 雌鷄	montre 時計, table テーブル

◆複数形のつくり方

単数 (<i>singulier</i>)	複数 (<i>pluriel</i>)
-	- s [原則]
- eu, eau	- eux, eaux
- al	- aux
- s, -x, -z	無変化

livre → livres, poule → poules
cheveu → cheveux, chapeau → chapeaux
animal → animaux, journal → journaux
temps → temps, voix → voix, nez → nez

▶複数語尾 -s, x, z はいずれも発音されない。

10. 不定冠詞 (*articles indéfinis*) 017

不特定のもの、聞き手にとって未知のものをさす名詞のまえにつける冠詞。

	单 数	複 数
男 性	un [œ]	des [de]
女 性	une [yn]	

un livre 本 → des livres
une montre 時計 → des montres

▶母音や無音の h ではじまる語のまえではリエゾン・アンシェヌマンをする。

un arbre 木, une école 学校, des hommes [dezɔm] 男たち

11. C'est... / Ce sont... 018

C'est + 不定冠詞 + 单数名詞 これ（それ、あれ）は...です

Ce sont + 不定冠詞 + 複数名詞 これら（それら、あれら）は...です

▶C'est のあとにリエゾンに注意。

C'est un livre.	⇒ Ce sont des livres.	これは本です。	⇒ これらは本です。
C'est un hôtel.	⇒ Ce sont des hôtels.	それはホテルです。	⇒ これらはホテルです。
C'est une montre.	⇒ Ce sont des montres.	これは時計です。	⇒ これらは時計です。

12. 定冠詞 (*articles définis*) 019

特定のもの、聞き手にとって既知のものをさす名詞のまえにつける冠詞。

	单 数	複 数
男 性	le [lə]	les [le]
女 性	la [la]	

le livre → les livres

la montre → les montres

▶母音と無音の **h** のまえで **le, la** は **l'** になる（エリズイオン）。**les** のあとはリエゾン。

l'arbre 木, l'école 学校, les hommes [lezɔm] 男たち

後ろに修飾語がついていると、それにより特定化されているとみなされ、定冠詞がつく。

le livre de Paul ポールの本

名詞があるカテゴリー全般をさす場合（総称）も、常識という点で既知とみなされ、定冠詞がつく。

L'homme est un roseau pensant. 人間（というもの）は考える葦である。

また、抽象名詞にも定冠詞がつく。

la paix 平和（*cf.* 英語の peace は無冠詞）

13. 定冠詞の縮約形 (*articles définis contractés*) 020

à + le → au [o]
à + les → aux [o]
de + le → du [dy]
de + les → des [de]

un café à + le lait → un café au lait カフェオレ

à + les Champs-Elysées → aux Champs-Elysées シャンゼリゼ

l'histoire de + le Japon → l'histoire du Japon 日本の歴史

le temps de + les cerises → le temps des cerises さくらんぼの季節

▶la, là は縮約しない。

un chou à la crème シューカリーム, le patron de l'hôtel ホテルの支配人

✿ 国名と前置詞 021

男性名詞の国名	le Canada カナダ, le Brésil ブラジル, le Japon 日本, le Portugal ポルトガル, les États-Unis アメリカ（合衆国）
女性名詞の国名	la France フランス, l'Allemagne ドイツ, l'Angleterre イギリス, la Chine 中国, l'Espagne スペイン, l'Italie イタリア, la Russie ロシア

「どことこの国で/国に」は、男性単数名詞の国名のとき **au + 国名** になる。

au Japon 日本で / に, au Canada カナダで / に, au Brésil ブラジルで / に

女性単数名詞の国名のとき **en + 国名** になる。

en France フランスで / に, en Italie イタリアで / に, en Espagne スペインで / に,
ただし、男性単数名詞でも母音はじまりの国名のときは **en + 国名** になる。

en Iran イランで / に, en Israël イスラエルで / に

複数名詞の国名のとき **aux + 国名** になる。

aux États-Unis アメリカ（合衆国）で / に, aux Philippines フィリピンで / に

14. 部分冠詞 (*articles partitifs*) [022]

不可算名詞(物質名詞、抽象名詞)のまえにつき、その若干量をあらわす冠詞。単数のみ。

男 性	du	du café コーヒー	du fromage チーズ
女 性	de la	de la tisane ハーブティー	de la patience 忍耐

▶ 母音、無音の h のまえでは男女とも **de l'** になる。

De l'eau fraîche, s'il vous plaît. つめたい水をください。

抽象名詞はふつう定冠詞がつく(§.12)が、抽象名詞の内容を量的にとらえるなら部分冠詞がつく。

du courage いくらかの勇気

de la patience なにほどかの忍耐

量をあらわすには、容器や単位の表現 + **de** + (無冠詞) 名詞。

une tasse **de thé** カップ1杯のお茶

un bol **de café au lait** ボール1杯のカフェオレ

un litre **de vinaigre** 1リットルの酢

un pot **de confiture** ひと壺のジャム

un verre **d'eau** グラス1杯の水

une bouteille **de vin rouge** ひと瓶の赤ワイン

un peu de 少しの、**beaucoup de** 多くの、**assez de** かなりの、**trop de** あまりに多くのなどの量表現も同様。

Un peu de patience ! ちょっとの辛抱だよ！

Un café au lait... avec **beaucoup de** lait, s'il vous plaît.
カフェオレ1つ... 牛乳をたくさん入れてください。

beaucoup de などのあとに可算名詞がくるときは名詞を複数形におく。

beaucoup d'étudiants 多くの学生たち

Assez de mensonges ! 詐はもうたくさん！

ただし、**un peu** のあとは不可算名詞のみ。可算名詞の前は **quelques**.

quelques pommes いくつかのりんご

15. Voilà, voici, il y a [023]

voilà ~ そこに/あそこに～がある

Voilà une église. そこに教会があります。

voici ~ ここに～がある

Voici une ficelle. ここに紐があります。

遠近を区別しないときは **voilà** をひろく使う。

抽象的なものや、話された内容もさす。

Voilà l'important. それが大事なことだ。

il y a ~ ～がある(あとに具体的な場所表現をつけて使うことが多い)

Il y a une tasse sur la table. テーブルの上にカップがある。

Il y a des livres sur l'étagère. 棚に本がある。

Il y a de l'eau dans la carafe. カラフのなかに水がある。

EXERCICES

1. それぞれの文で、ひとつめの空所には不定冠詞、ふたつめの空所には定冠詞をおぎなってください。

1. Voici sac. C'est sac de Pierre.

024

2. Voilà église. C'est Église Saint-Séverin.

3. Voilà chats. Ce sont chats de Frédérique.

4. Voici musée. C'est Musée d'Orsay.

5. Voilà gare. C'est Gare de Lyon.

2. それぞれの文で、空所に部分冠詞の適切な形をおぎなってください。 025

1. Il y a eau dans la carafe.

2. Il y a pain sur la table.

3. Il y a café dans la tasse.

4. Il y a bière dans la bouteille.

3. それぞれの文の下線部の語句を()のなかの語句にかえて、全文を書きかえてください。語句をかえたことにともなう変化に注意してください。 026

1. C'est la capitale de la France. (les États-Unis)

2. C'est la maison de M. Boileau. (le père Noël)

3. C'est le président de la France. (le Brésil)

4. À Paris, il y a du monde et du bruit. (le marché)

5. En Italie, il y a beaucoup de monuments. (Japon)

[Remarque] monsieur, madame, mademoiselle は、家族名またはフルネームの前ではつぎのように省略できる。 027

M. = monsieur

M^{me} = madame

M^{lle} = mademoiselle